

# 議 事 録

件 名	第1回 登別市水道事業ビジョン検討委員会
-----	----------------------

日 時	令和7年5月20日(火)	自17:30 ~ 至19:00
-----	--------------	-----------------

## 検 討 委 員 会 内 容

### 1. 開会

- ・第1回 登別市水道事業ビジョン検討委員会を開会。

### 2. 委嘱状交付

- ・小笠原市長より、吉田委員長、福井委員、鳴海委員、辻委員、山本委員、山田委員、中川委員、澤田委員に委嘱状を交付。

### 3. 市長挨拶

- ・小笠原市長より挨拶（挨拶後、次の公務のため退席）。

### 4. 委員及び事務局紹介

- ・登別市水道事業ビジョン検討委員会設置要綱第5条に基づき、委員長として吉田委員が指名されたことを事務局より説明。
- ・吉田委員長より自己紹介及び挨拶。
- ・福井委員、鳴海委員、辻委員、山本委員、山田委員、中川委員、澤田委員より、順次自己紹介及び挨拶。
- ・齊藤部長、田上水道室長より、自己紹介及び挨拶の後、事務局及びコンサルタントより自己紹介。

### 5. 副委員長の選出

- ・登別市水道事業ビジョン検討委員会設置要綱第5条に基づき、副委員長に福井委員が指名され、選出された。

(次頁に続く)

## 6. 議題

### (1) 登別市水道事業の概要

- ・登別市水道事業の概要について、事務局より説明を行い、質疑応答を行った。

(委員)

- ・登別市の設備の耐震化率はどのくらい進んでいるのか。現在のペースでは耐震化に何年必要か。  
(事務局)
- ・導水管、送水管、配水管、浄水場、配水池の耐震化率を回答した。今後の整備計画については次回以降の委員会で説明する。

(委員)

- ・現状で漏水はどのくらい発生しているのか。  
(事務局)
- ・現状で配水管以外に給水管での漏水も多い。次回委員会で昨年度の漏水件数と有収率、有効率等を回答する。

(委員)

- ・室蘭市に支払う受水費用は年間どのくらいか。登別市は水利権が無いのか。  
(事務局)
- ・登別市も水利権を持っている。千歳浄水場の運営に係る委託費用を水量按分で一部支払っている。金額は年間 1 億円程度である。浄水場の運営管理は室蘭市が担当しており、資産としても室蘭市が所有している。更新費用も室蘭市が支払っている。

### (2) 登別市水道事業ビジョン策定の経緯と目的

- ・登別市水道事業ビジョン策定の経緯と目的について、事務局より説明を行い、質疑応答を行った。

(委員)

- ・50年後の将来の計画なのか？市民としては、現在ないしは10～20年後くらいのスパンの計画に関心がある。  
(事務局)
- ・国の方針として、長期を見通して作成するよう指導している。50年先にあるべき姿を示したうえで、今実施すべきことを10～20年の短期で計画する。

(委員)

- ・人口の減少量に対して水需要の減少量が少ないのは何故か。  
(事務局)
- ・影響要因を次回委員会で示す。今回は10年分で示しているため、減少量に差が見られるが、長期的には給水人口と同じ傾向で水需要が減少している。

(委員)

- ・現ビジョンの役割、これまでどのように活用されたか、その成果を教えてください。  
(事務局)
- ・次回説明する。新しいビジョンでは現ビジョンのフォローアップを入れている。

(次頁に続く)

## 検 討 委 員 会 内 容

### (3) 利用者アンケートの実施について

- ・利用者アンケートの実施について、事務局より概要の説明を行った。

### 7. その他

- ・次回委員会は6月の下旬を予定している。

今後の会議案内通知後、都合により欠席する場合には、事務局に電話連絡をいただきたい旨説明した。

－以上－